第41回流山市書道・硬筆展出品要項

目的　地域の書道文化の興隆と発展に寄与し、併せて子供たちの書写書道の育成を図る。
会期　令和9年3月24日(水)から3月28日(日)まで
会場　生涯学習センター（エルズ）第１・第２・小ギャラリー・B-101中会議室
主催　流山市書人協会
後援　流山市教育委員会　流山市文化協会

	毛　筆　部			硬　筆　部	
	一般部		学生部	一般部	学生部
作品	漢字・仮名 調和体・篆刻 語句、書体自由 （未発表に限る）		小・中学生：規定課題 （裏面参照） 高校生：語句、書体自由	語句、書体自由	規定課題（裏面参照） 中高共に改行自由 書体自由 中学生は連綿不可
作品寸法	半切以下 （横不可）		中学生以下:八つ切り 高校生：半切以下	B4サイズ以下 ※筆ペン不可	B5　書人協会規定用紙 小学生：鉛筆(4Bまで) 中高生：ペン ※消えるインク 筆ペン不可
出品料	公募	3,000円	1,500円 中学生以下は表装代込み 高校生は各自表装	1,500円	900円 ラミネート代込み
	理事	3,000円			
	同人	2,500円			
	会員	2,000円			
	※個人出品の方は出品料に事務手数料600円を加算してください。　※申し込み後の返金不可				
締切	社中ごとに出品一覧表を1月17日(日)までに提出し、作品は審査日にお持ちください。 審査作品は未表装で提出。審査後、高校生以上は返却し、個人で表装し搬入する。 ※個人出品の方は1月10日(日)までに電話またはQRコードから事務局へ申込んでください。 作品締切は1月31日(日)				
審査	日時	2月7日(日)9:30から		日時	2月14日(日)13:00から
	場所	南流山福祉会館		場所	南流山福祉会館
賞	書人協会大賞（同人） 流山市長賞・議長賞・教育長賞・文化協会賞 会長賞・書人協会賞・推薦・特選・秀逸・入選			会長賞・書人協会賞・推薦・特選・秀逸・入選	
	特別賞：商工会議所賞・工業団地賞・流山市内郵便局長賞・大翔堂賞・土筆堂賞				
搬入日	3月23日（火）10時30分から			（授賞式）書人協会賞以上と特別賞受賞者は 授賞式に参加ください。 やむを得ず欠席される方は、各教室の先生または 事務局までご連絡ください。 事務局長　前川翠玉　電話 04-7150-0158	
授賞式	3月28日（日）午後1時から（多目的ホール）				
搬出日	3月28日（日）午後4時から				
備考	※ 一般部は、額・軸装で各自搬入・搬出				
	※ 軸装は、仕上がり165㎝以内とする。				

※ 個人情報は、作品の管理・展示・受賞者発表・表彰等に使用します。

出　品 申込書	私は、流山市書道展の出品要項を遵守し出品いたします。				
	一般部	**毛筆**	**硬筆**	**氏名**	
	学生部	**毛筆**	**硬筆**		
	教材費他	円		**保護者氏名**	
	出品料	円		**（学生の場合）**　**私は保護者として流山市書道展出品に同意します。**	

学生部毛筆課題

※学年は入れず、氏名のみ

幼年	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
とり なまえ	いちご しめい	王さま しめい	古いお寺 氏名	山の空気 氏名	赤城の森 氏名	特急列車 氏名	天空の古城 氏名	万葉研究 氏名	温故知新 氏名

学生部硬筆課題

幼年

はる	
ひなまつり	

一年生

みんなの手で	
花づくり	

二年生

見て	
こぶしの花よ	あれが

三年生

チョウがとぶ	
小さな草原	

四年生

そらは青空	
みんな元気に	
あるこうよ	

五年生

みんなの歌声が		
春風に乗って		
聞こえてくるよ		
すばらしい朝		

六年生

さあ太陽を		
呼んでこい		
暁のくも朝の雲		
のぞみの鐘を		
鳴らそうよ		

中一　改行自由・連綿不可

その竹の中に、もと光る竹なむ一筋ありける。あやしがりて、寄りて見るに、筒の中光りたり。それを見れば、三寸ばかりなる人、いとうつくしうてゐたり。

中二　改行自由・連綿不可

つれづれなるままに、日暮らし、硯に向かいて、心にうつりゆくよしなしごとを、そこはかとなく書きつくれば、あやしうこそものぐるほしけれ。

中三　改行自由・連綿不可

夏は夜。月のころはさらなり。闇もなほ、蛍の多く飛びちがひたる。また、ただ一つ二つなど、ほのかにうち光りて行くもをかし。雨など降るもをかし。

高一　改行自由

行く川の流れは絶えずして、しかももとの水にあらず。よどみに浮ぶうたかたは、かつ消えかつ結びて久しくとゞまることなし。世の中にある人とすみかと、またかくの如し。

高二　改行自由

月日は百代の過客にして、行きかふ年も又旅人なり。舟の上に生涯を浮かべ、馬の口とらへて老を迎ふる者は、日々旅にして、旅をすみかとす。

高三　改行自由

祇園精舎の鐘の声、諸行無常の響きあり。沙羅双樹の花の色、盛者必衰の理をあらわす。おごれる人も久しからず、ただ春の夜の夢のごとし。

流山市書人協会（理事以上審査員）

顧問　佐々秋露　若井畦翠　坂本英山　小澤孤舟
参与　山﨑佳月　白木景葉　宮本翠竹
会長　近藤美浦
副会長　池田畦陽　田中静圭
常任理事　組田芝苑　前川翠玉　古川秋芳　深海昌子　実光竹華　茂野奈園
理事　五十嵐和子　芦沢華園　古井露泉　松本映水　松田亜紗　堺景爽　寺島洋子　西上珠光　森山青峰　手島虹霞　関戸游香　伊東春映
同人　石島弘邨　田中陽春　児玉東鳳　馬場畦奏　片岡翠香　山本煌月　三須恵芳　金子畦涼　関彰仁　長井さとみ　遠藤幸雲　加藤紫葉　三好畦菜　恩田香華　城井正憲　和氣加奈子　髙橋照翠　原千奈美　大野翠花　小関芳江　上岡憲壱　大矢眞江　薬師神綺美　原畦朱　茂野友佳子　服部雅子　守彩珠　糸井節子　箱道代　安芸昇　金子智華　河原哲枝　河野露芳